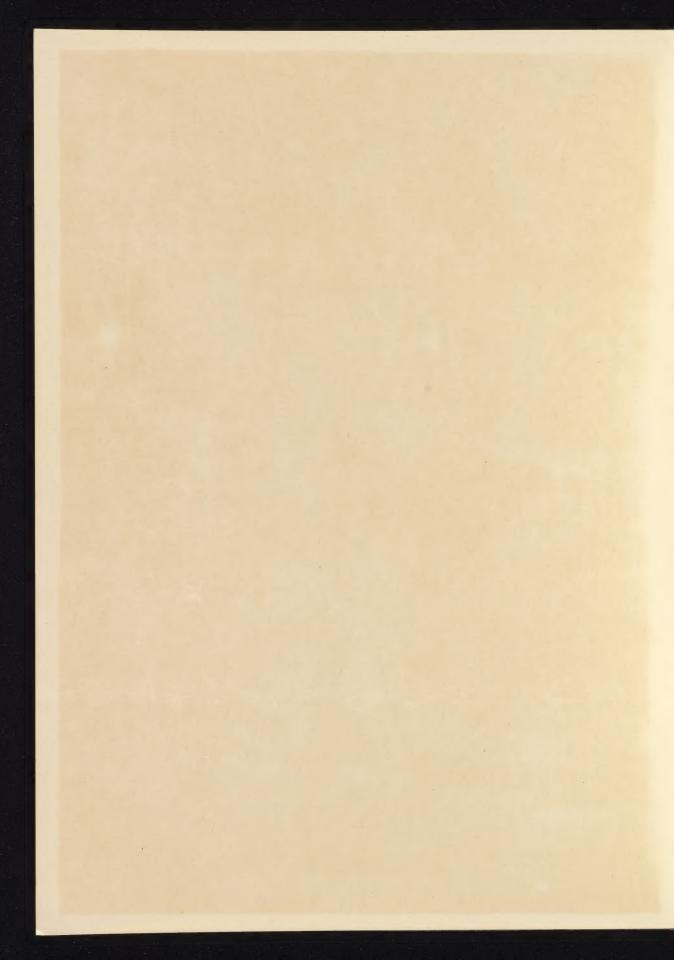
國華餘芳的倉院御物





テル往庶奉存帝自ハ類哉二夫 所聖所シス系 ラ膝古起シレ 感 其古藏各儿連其月处人江峰 奮 器指/縣王綿妙交精是河嶺 己 物ノ書ヨノ萬詮へ神レ 4 1 / 讚重巡最世要 5 / 自滔我 精愛器歷七一語其寓 触 飲 ? ? 妙成具心尊紀》指 7 15 ス 巧蹟等實票 - 悟授 / 理 ル 12 + 綴ニョ庫メンルョ所ナニョ ラ キシー被ヘテへ受一川監仰 · シ 百ラ覽府シ古シルタ 况 Ž 丰 4 裁名ス神ト代我カセンテテ 史 1 エル祠太ノ邦如之ヤ 編 1 下鉅了公余器,心下書勉懷 1 觀匠得利客品如觀相畫强抱 開 者: 夕及歲令 * 感接器 7 7 ラ製リヒ命日 八八人具念 補 フレス皆士ョニ際レ 尚

7志工色二チ版精非至シ所二 式神井 - 是 裸操場/ 付一 1) 其 シ影ファレ 随 ル 製石 テ 真 十人培品版後畫目シハ 形 テモ >> 實或, 實 三ル養ノョニニテテ真 入儀用石付之目影 物物小亦 年ノ 9 3 撮復 ル範ウ版ショ今同 下二影 = 一 眼 月事 / 下圖 摸影 沙 具十成十个排活十前 ス ヲ レ 印ラトシテス書ス潑ラニ 特以人下 為以國三画一七人 置リテ 刷ン 也 シト 者シ 華 八古八 ス ンテ + 1 色或是 餘古器景 世 雖 テ x 芳錦物色ンも 摸 , 1 = 欲= 得爾 下務入濃筆於 ス廣ト古/及 熊 題繍類ヒシテル 良 抑火 淡寫テ 先諸三古七 其 介 無愛シ, 厚, 文國之類寫器種人) 薄以 見 目月 ノ ヲ 着真直ノノニニテ n



八角鏡鄉物五倉院所傳





八角鏡覆綾東大寺正倉院所傳





八角鏡纏緩與大寺正倉院所傳







釵

圓 鏡 東大寺正倉院所傳





石帶東大寺正倉院所傳

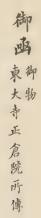
圖縮





刀子東大寺正倉院所傳





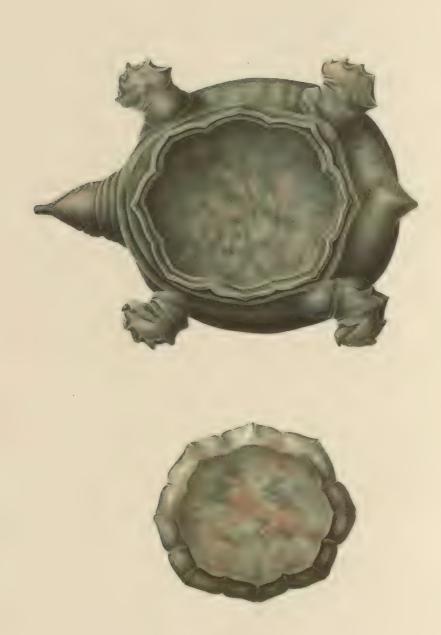






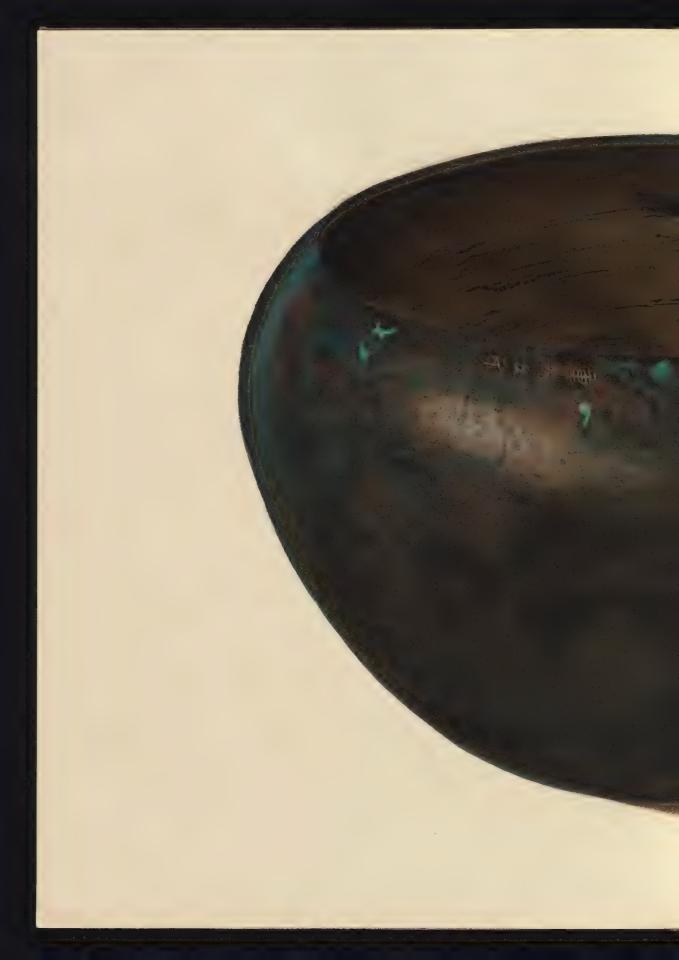
青石鼈盒子 東大寺正倉院所傳







應量器東大寺正倉院所傳







字文面裏上同





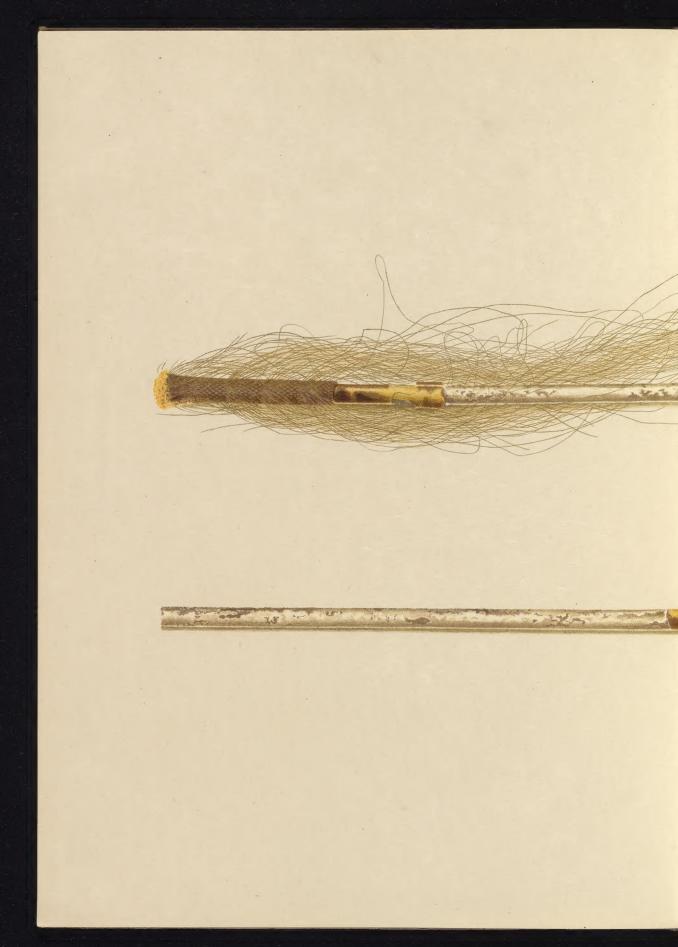
應量器縮圖



誦數東大寺正倉院所傳









明治四年十二月共音出版版權馬

